

令和5年度前期

## 園生活及び園経営に関する保護者アンケート集約

附属幼稚園の保護者の皆様、アンケートへのご協力ありがとうございました。いただいたアンケート結果の集約を終えましたので報告いたします。色つきの項目につきましては、取組の重点といたしまして下欄に考察を載せています。それ以外の項目につきましても、引き続き取組を重ねて参りますので、今後も温かなご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

	項 目	4 そう思う	3 まあそう思う	2 あまり思わない	1 思わない
1	子どもは、喜んで登園している。	82.1	16	1.9	
2	子どもは、進んであいさつや返事をしている。	51.9	34.9	13.2	
3	子どもは、好きなあそびやしたいことにじっくりと取り組んでいる。	78.3	21.7		
4	子どもは、あそびの中で、友だちに自分の思いを伝えたり、折り合いをつけたりしながら関わっている。	54.7	38.7	6.6	
5	子どもは、家庭で一日のできごとをよく話している。	48.1	43.4	8.5	
6	子どもは、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣など、基本的な生活のリズムが整っている。	63.2	33	3.8	
7	子どもは、読み聞かせしてもらうことを楽しみにし、よく本を見ている。	74.5	17.9	7.5	
8	園は、教育目標にある「主体的に生きる子ども」の実現に向けて努力している。	81.1	18.9		
9	園は、「子ども理解」に努め、一人一人の育ちを大切に保育している。	80.2	19.8		
10	園は、避難訓練や環境整備、マニュアル作成などによって「命を守る」対策ができています。	94.3	5.7		
11	園は、子育てトークや個人面談などを通して、子育ての相談ができる体制を整えている。	81.1	18.9		
12	園は、園内の遊具・施設などの教育環境を、整備している。	84.9	14.2	0.9	
13	園は、園便りや園長だより、さくらメール・ホームページなどを通して、必要な情報提供をしている。	90.6	9.4		
14	園は、保護者の参画を教育活動に活かしている。	78.3	20.8		0.9

### <令和5年度前期アンケート結果の考察>

14あるアンケート項目の内、回答者全員から肯定的回答を得られた項目として、3、8、9、10、11、13が挙げられた(赤色)。この中には、本園の教育目標に直結した項目が含まれていることから、この評価を重く受け止めた。また、高い肯定的意見が目立つ項目として1、6、12、14の4項目が挙げられる(青色)。これらは、取り組みを継続し、肯定感を持続できるように引き続き努力したい。

なお、肯定できない意見が1割程度ある項目を課題として、2、5の2項目を挙げた(黄色)。今後も家庭との連携を図りながら、改善できるように努めたい。

相対的に観ると、昨年度より肯定率が上がった項目が目立った。慢心せずに、日々の保育一つ一つの行事を園児や保護者と共に創造し、地域のモデル園としての公的役割を果たせるように努力していきたい。